令和6年6月13日

呉市議会議長
中 田 光 政 様

議会運営委員長
小 田 晃士朗

議員定数について（答申）

令和5年6月15日の本委員会で諮問されたこのことについて、次のとおり答申します。

1 委員会における結論

議員定数を2人削減し、32人から30人へ変更すべきである。

2 結論に至った経緯

議員定数の考え方は、時の社会情勢や財政状況、また人口状況によって変わるところであり、議員自らが、その適正化に向けて検討することは、大変、重要なことと考える。

当該検討に当たっては、類似団体との比較による検討や、さらには大学教授2人を参考人として招致して、地方分権改革によって議員定数の考え方が変化していることや、回帰分析の手法による議員定数の考え方などについての情報収集や確認を行った。

議会には多様性や少数意見も重要であるとの考えから、今は議員定数を削減すべきではないとの委員意見も出されたが、議員1人当たりの人口（市民）を類似団体と比較した場合、本市は、その平均（水準）を下回る（少ない）ところとなり、また、参考人が行う分析では議員が1.5人程度多いとの結果が出されたことなどを参考として、最終的に本委員会での採決により、議員定数を30人（現行から2人削減）にすべきとの結論に至った。

3 協議経過

年 月 日	主 な 協 議 内 容
令和5年9月5日	協議スケジュール及び参考人招致（2人）することを決定
令和5年9月26日	他団体の状況調査報告
令和5年11月7日	参考人（南山大学「榊原教授」）の講義及び質疑応答
令和5年11月10日	参考人（広島修道大学「伊藤教授」）の講義及び質疑応答
令和6年2月2日	議員定数の人数について各会派から意見聴取及び協議
令和6年2月19日	議員定数の人数について意見集約及び協議
令和6年3月12日、21日	パブリックコメント実施に係る調整
—	パブリックコメント（5月10日～6月10日）
令和6年6月13日	議員定数（30人）を決定・答申書の調整